

●N●O●M●I●C●H●I 市社協だより

ふれあいネットワーク

第291号

2023(令和5)年12月11日発行

発行・編集

社会福祉法人

尾道市社会福祉協議会

〒722-0017 尾道市門田町22-5(尾道市総合福祉センター内) TEL 0848(22)8385 FAX 0848(20)0120

認知症になっても安心して、
自分らしく暮らし続けることができる
共生の地域づくりをめざして



オレンジカフェ(認知症カフェ)



令和5年度新規事業

チームオレンジ整備事業

認知症 事業の 紹介



やすらぎ支援員養成講座



認知症サポーター養成講座



在宅介護者の集い



市社協は市補助金、会費、寄付金、共同募金の配分金などで運営しています。

【令和5年度新規事業】

『チームオレンジ 整備事業』



認知症になっても、安心して自分らしく暮らし続けることができる共生の地域づくりをめざします。

認知症の人や家族のニーズ・困りごとに対して、認知症サポーターや本人・家族、地域、専門職等と一緒に考えて、支援をつなぐ「チームオレンジ」を地域ごとに整備します。



尾道市チームオレンジ第1号登録

「チームオレンジ菜の花」の紹介

高須地区の「菜の花カフェ」を拠点に、「チームオレンジ菜の花」が立ち上がり、現在17名のチーム員みんなで楽しく活動されています。

《 チームリーダー 小林富美子さんのメッセージ 》

10年を迎える「菜の花カフェ」が、「チームオレンジ菜の花」としてさらに活動を広げます。

みんなで食事を楽しむ「笑食の会」、カフェへ通えなくなった方宅への「出張カフェ」、訪問や電話で話し相手などの活動を通して、認知症や孤立しがちな高齢者はもとより、みんなが安心して暮らせるやさしい地域づくりに向かって進みたいと思います。



出張カフェ



笑食の会

尾道市社会福祉協議会では、チームオレンジの立ち上げや運営支援、各関係機関との連携体制づくりなどお手伝いさせていただきます。

問い合わせ 社協地域福祉課 ☎ 0848(22)8385



認知症サポーター養成講座

～認知症を学び、みんなで考えよう～

尾道市社会福祉協議会では、「認知症サポーター」を増やし、認知症になっても安心して自分らしく暮らせるまちをみんなでつくっていくことを目指しています。

現在では、認知症があっても活躍している人が増えており、認知症に対する捉え方も大きく変わりつつあります。

自分や家族、身近な人が認知症になったら、どのように生活したいでしょうか、どんな地域、社会で暮らしていきたいでしょうか、わがこととして考えてみませんか。

●認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。

●どんなことを学ぶの？

寸劇やロールプレイを通して、認知症の原因や症状、予防、接し方など、基礎知識をわかりやすく学びます。

認知症サポーター養成講座を開催してみたい地域、企業、団体、学校等は、下記までご連絡ください。

申込先 社協地域福祉課 ☎ 0848(22)8385



オレンジカフェ(認知症カフェ)の紹介

【オレンジカフェ長江】

日時：毎月第3木曜日 13:30～15:00 開催

場所：長江公民館(長江二丁目)

参加費：無料(どなたでもお気軽に参加できます)

主催団体：明德町内会・ケアホーム長江

問い合わせ：ケアホーム長江(原・池本)

☎0848(37)6101

新型コロナ感染拡大に伴い、一旦閉鎖を余儀なくされていた「オレンジカフェ長江」が、令和5年4月に会場を長江公民館に移して再開することとなりました。



～スタッフ一同より～

カフェは、人と人とのつながりを大切に地域で安心してたのびることができるよう、認知症や介護に関する話の場としています。予約の必要はありません。お誘い合わせの上、是非ご参加ください。お越しをお待ちしております。



御調町で「おのみち見守り訓練」

11月8日(水)10時から道の駅クロスロードみつぎと広島銀行御調支店で、見守り訓練を行いました。

認知症の行方不明者は年間2万人近くになっています。地域ぐるみで認知症がある方等を見守り、声をかけることで、外出時の事故を防ぎ、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目標に、地区社協・民生委員・高齢者施設・道の駅・銀行等多くの方にご協力いただき行いました。

地区社協の方が、路上で迷っている認知症役のキャラバンメイトに「こんにちは、今日は暑いですね。何かお困りですか?」と優しい口調で声をかけ、困っている内容を聞き、銀行の窓口まで案内したり、帰る家が分からないと言われた時は、交番や包括支援センターへ問い合わせの電話をするなどの対応を、一人ずつ体験しました。

訓練後の意見交換会では、「声をかける時とても緊張したが、放っておけない、貴重な体験ができた。」広島銀行の方から、「ATMで困られている場合、受付から死角になり気づきにくい、今日のように窓口にお声かけください。」とご意見をいただきました。



令和5年度手話講習会修了によせて

「手から心に」

向島手話サークル「高見」

今年の手話講習会に7人が受講し、9月20日に修了式を迎えました。村上先生の指導のもと、充実した日々だったと思います。

手話教室は、10月から毎週月曜日に変わりました。手話の指導に土本先生も加わり、パワフルな手話サークル高見になっています。

手話は、ろうあ者の生活から生まれ、育てられた言葉です。とても広くて深い世界です。生活がにじみ出たリアルな手話もあれば、絵のように美しい手話もあります。社会の変化に沿って、新しく生まれ進化する手話もあります。ですから手話の学びにゴールはありません。手話で言葉をあらわすには表情が大切です。難しいようですが、そこが手話の魅力になっています。

「窓ぎわのトットちゃん」の本に、手話にふれたページがありました。電車の中で、ろうあ学校の生徒が楽しそうに手話で会話しているのを見て、「私も手でお話をしたいと思った」という言葉が印象的でした。手から心に思いが伝わる姿が、幼いトットちゃんにとっても美しく輝いて見えたのでしょね。

トットちゃんの思いそのままに、手話サークルに集うメンバーの瞳は、今も輝いています。



地域の中であなたの力を活かしてみませんか

住民参加型ふれあいサービス サービス会員 募集中!!

ふれあいサービスは、暮らしの中で「ちょっとした困りごとのある人(利用会員)」と「ちょっとしたことをお手伝いできる人(サービス会員)」同士が会員となって助け合う活動です。活動を通じてお互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指しています。

「ひとりでは掃除が難しいので手伝ってほしい」「車の運転が不安になったので買い物を頼みたい」などの、ちょっとした困りごとのお手伝いをしていただけるサービス会員を募集しています。

お仕事を退職された方、子育ての合間や子育てを終えられた方など、どなたでも大歓迎です! 隙間時間を利用して、あなたも地域で活動してみませんか?

活動内容: 掃除、洗濯、買い物、病院受診の付き添い、育児など、日常生活での困りごと

※ふれあいサービスは、1時間700円の有償サービスです。

問い合わせ: 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



御調支所 ☎0848(76)1231

向島支所 ☎0848(45)2113

因島支所 ☎0845(22)6562

瀬戸田支所 ☎0845(27)3846

よりあい広場

※尾道市在住の方ならどなたでも参加できます。

「新春邦楽コンサート」

伝統的な楽器の演奏で正月気分を味わいましょう♪

日時 1月20日(土) 10:30~11:30

場所 総合福祉センター1階 和室

演奏者 尾道三曲会

定員 50名

(定員になり次第締め切ります)

参加費 無料

申込方法 電話・社協窓口にて受付



老人福祉センター

※尾道市在住60歳以上の方が対象です。

ちまちまスタイル「干支の切り絵」

かっこいい辰の切り絵に挑戦しよう!

日時 1月30日(火) 10:00~11:30

場所 総合福祉センター3階 集会会議室

参加費 400円程度(材料代)

定員 20名(定員になり次第締め切ります)

持ち物 カッターナイフ(切れ味の良いもの)

カッターマット

申込方法 電話・社協窓口にて受付



母子・父子福祉センター

※ひとり親家庭、子育て中の親子の方が対象です。

就労支援講座 受講生募集 パソコン教室 入門編

日時 1月11日~3月14日 毎週木曜日

19:00~21:00 全10回

場所 総合福祉センター

内容 パソコンの基本操作、文章入力、
簡単な表の作成等学習します。

講師 (株)尾道キャリアスクール

対象 ひとり親家庭

受講料 3,000円(テキスト代込)

定員 10名(定員になり次第締め切ります)

申込方法 電話・社協窓口にて受付

申込期限 1月5日(金)



調剤薬局事務講座

日時 1月12日~3月15日 毎週金曜日

9:30~12:00 全8回

場所 総合福祉センター

内容 調剤薬局で働くための知識や技能を身につけ、
資格取得を目指します。

講師 (株)ニチイ学館

対象 どなたでも受講できます

(尾道市民・ひとり親家庭優先)

受講料 25,000円(テキスト代込)

※ひとり親家庭には助成があります。

定員 10名(尾道市民・ひとり親家庭優先)

申込方法 電話・社協窓口にて受付

申込期限 12月21日(木)



児童センター

※児童センターは、0歳から18歳までの子どもたちを対象とした施設です。(就学前のお子さんは、保護者同伴でご利用ください)

★子ども歳時記体験★ 「しめ縄飾りを作ろう!」

日時 12月27日(水) 13:15~14:45

場所 総合福祉センター2階 児童センター内

内容 新年に向けてしめ縄を玄関に飾り、神様を
お迎えしよう!藁を編むところから挑戦します。

対象者 尾道市内在住の親子・小学生以上は

子どものみ参加可能

参加費 110円

定員 10組

(定員になり次第締め切ります)

申込方法 電話・直接来館にて受付



★新年おたのしみ会★

日時 1月6日(土) 10:30~11:45

場所 総合福祉センター2階 児童センター内

内容 けん玉、お手玉、布絵本など楽しい昔遊びが
たくさん。名人と一緒に挑戦しよう!お抹茶の
体験もあるよ。

対象者 尾道市内在住の0歳~18歳の子とその保護者

参加費 無料

定員 40名(定員になり次第締め切ります)

申込方法 電話・直接来館にて受付





サポートセンター通信 vol.20



コロナ特例貸付フォローアップセンターからのお知らせ

令和5年4月1日にコロナ特例貸付フォローアップセンターを開設しました。
コロナ特例貸付の償還やその後の生活に関するお悩みはありませんか？

借りたお金を返せずそのままにしている…
返済の手続きなどについて郵送物を
読んでみたけどよく分からない…
毎月の返済が家計を圧迫している…
コロナ特例貸付の利用後も生活が苦しい…



コロナ特例貸付フォローアップセンターでは、コロナ特例貸付に関する疑問や生活の不安など、貸付を利用された皆様のお困りごとを幅広くサポートします。お困りごとがありましたら、まずは、ご相談ください。



詳細はこちら

ご相談・お問合せ コロナ特例貸付フォローアップセンター
☎0848(24)1105 または 0848(24)1106 Eメール:tokurei@onomichi-shakyo.jp

教育支援資金のご案内

教育資金が必要な低所得世帯に対する貸付制度です。高校・高専・短大・大学等へ入学・就学するために必要な経費を貸し付け、世帯の自立を支援する制度です。

申請は随時受け付けておりますので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

問い合わせ：サポートセンター ☎0848(21)0322



制度の詳細
はこちら

福祉総合相談

場所：総合福祉センター 【予約受付：☎0848(21)0322 平日9～17時まで】

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

| 相談担当 | 相談日時 | | 相談内容 | |
|-----------------------------|-------------|---------------------------------|-------------------|---|
| 法律(弁護士) | 要 予 約 | 12/20, 1/17, 2/21 毎月1日から予約受付 | 13:00～16:10(約30分) | 財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関すること |
| 法律(司法書士) | | 12/14, 1/11, 2/15 | 13:00～16:10(約30分) | 登記・相続等の手続きに関すること |
| こころの悩みごと (傾聴ボランティア コスモス) | | 毎週月曜日 | 10:00～16:00 | 悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします。 電話でも相談できます。☎090(1684)2783 |

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。
受付日時＜総合福祉センター＞月～金（祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く）9時～16時
ご相談、問い合わせ ☎0848(21)0322 FAX 0848(22)9111 Eメール: kurashi@onomichi-shakyo.jp



第52回 おのみち福祉まつり

10月15日(日)、「おのみち福祉まつり」を開催しました。午前中だけの開催でしたが、ボランティア体験やパネル・作品展、模擬店などがあり、約800名の方にお越しいただきました。また、4年ぶりにふれあいサロンパネル展、新たに認知症カフェパネル展など行い、たくさんの方にご覧いただき賑やかなまつりになりました。

ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。



第39回 尾道市御調地区健康福祉展



10月28日(土)、御調保健福祉センター2階で、ふれあいサロン・ボランティア等のパネル展示や、ボランティア体験コーナーを行いました。

晴天に恵まれ、2,295名の来場があり、大変盛況でした。多くのボランティアに、パネル作成や体験コーナー設置に協力いただきました。ありがとうございました。

令和5年度 むかいしま健康福祉まつり

コロナ禍が続き、今年は4年ぶりに「むかいしま健康福祉まつり」が10月28日(土)に開催されました。

今回は、出張オレンジカフェひだまりの協力により、オレンジカフェの啓発及び学びのコーナーとして、30分の講話を行いました。また、ふれあいサロン、オレンジカフェのパネル展示や、ボランティア体験コーナーでは、80名の方にアイマスク、点字、車いす、手話、朗読の5つのコーナーを体験していただきました。

多くの方が参加され、賑やかなまつりになりました。

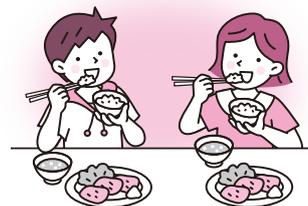


令和5年度 尾道市社会福祉大会を開催

11月21日(火)、尾道市民センターむかいしまにおいて、福祉関係者や多くの市民の皆様が参加され、社会福祉大会を開催しました。

本年度も福祉活動功労者として、尾道市社会福祉協議会会長から社会福祉協議会関係者18名、社会福祉施設・団体関係者26名、ボランティア17名1団体、特別功労者13名の合わせて74名1団体の方々に表彰状を贈呈しました。

また、式典終了後、料理研究家で食プロデューサーの浜内千波さんに記念講演をしていただきました。「シンプルな料理でも、手作りだと愛情につながる。心のこもった料理をお願いしたい。食べ物はすべてにつながっているの、体につながっている食事を意識しながら毎日笑える日々を過ごしてください。」と話されました。



ご寄付ありがとうございました (令和5年9月11日~令和5年11月10日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

| | | |
|--|---|---|
| <p>【本所受付分】 (9月分) 中田 靖 (木ノ庄町 亡父 一三) 金一封 山田 俊介 (山波町 亡父 一成) 金一封 宮本 清子 (日比崎町 亡夫 春雄) 金一封 檀上 吉江 (浦崎町 亡夫 義幸) 金一封 吉原 昌子 (向東町 亡母 由子) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>(10月分) 宮住 妙子 (福山市 亡姉 武田文子) 1,000,000 平田 直樹 (浦崎町 亡父 英行) 金一封 檀上 善典 (浦崎町 亡妻 秀子) 金一封 檜山 禮子 (三軒家町 亡夫 俊郎) 金一封 西川 昌宏 (久山田町 亡父 哲章) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>(11月分) 波多野 徳勝 (高須町 亡妻 公惠) 金一封 仲座 範子 (浦崎町 亡夫 勇) 金一封 九十九 成行 (美ノ郷町 亡母 博子) 金一封 碓木 純子 (美ノ郷町 亡夫 健) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>【御調支所受付分】 (9月分) 内海 直子 (御調町本 亡父 積) 金一封 下兼 操 勉 (御調町福井 亡母 アキユ) 金一封 竹添 公治 (御調町市 亡母 智恵) 金一封</p> <p>(10月分) 内海 清美 (御調町大田 亡父 進) 金一封</p> <p>(11月分) 横路 淳子 (御調町今田 亡夫 昭徳) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> | <p>【向島支所受付分】 (9月分) 三阪 容徳 (向島町 亡祖母 喜代子) 金一封 西部 次郎 (向島町 亡義母 河内ツヤ子) 金一封 安松 基夫 (向島町 亡母 ミヨコ) 金一封</p> <p>(10月分) 安保 文雄 (向島町 亡母 美智子) 金一封 三阪 陸恵 (向島町 亡父 藤原 浩) 金一封 村上 義忠 (向島町 亡妻 美登里) 金一封 濱原 真澄 (向島町 亡姉 小坂千鶴) 金一封 中矢 真一 (向島町 亡義母 高原トメコ) 金一封 高橋 一弘 (向島町 亡妻 智恵子) 金一封 青木 剛二 (向島町立花 亡義母 焼家ヨシエ) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>(11月分) 高橋 靖江 (向島町 亡弟 忍) 金一封</p> <p>【因島支所受付分】 (9月分) 柏原 駒恵 (因島大浜町 亡母 五島ミヨコ) 金一封</p> <p>(10月分) 松浦 利夫 (因島中庄町 亡妻 百合子) 金一封</p> <p>(11月分) 楠見 哲久 (因島三庄町 亡母 久枝) 金一封</p> <p>【瀬戸田支所受付分】 (9月分) 宮本 悟郎 (瀬戸田町高根 亡父 佳記) 金一封</p> <p>(11月分) 東原 利夫 (瀬戸田町沢 亡姉 長谷川良子) 金一封</p> | <p>一般寄付 栗原地区母子寡婦福祉連合会 金一封 村上 満子 (長江三丁目) 金一封 匿名 (1件) 金一封 福祉まつり協力団体3団体 金一封</p> <p>市社協指定寄付金(計) 1,754,000 地区社協指定寄付金(計) 1,340,000</p> <p>物品寄付 林 秀紀 (東京都) シャンプー、コンディショナー、洗剤合計15本</p> <p>匿名 切手</p> |
|--|---|---|

会費ご協力ありがとうございました

市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました賛助会員の方々です。
(令和5年9月11日~令和5年11月10日受付分)
(敬称略、順不同)

- 賛助会員**
(一社)尾道薬剤師会
原田地区社協
(株)森鳩酒店
(有)八津川石油店
新宅 康生
川崎 誠
田頭 良江
小田 裕子
匿名 (1件)

65歳以上の 高齢者の方の なんでも相談会

介護保険の事、生活の困り事、物忘れの事など、気になる事はありますか。当日は、タッチパネルによる「物忘れ相談プログラム」で簡単なチェック診断も行います。

日時: 1月24日(水)10:00~12:00 **場所:** イオンスタイル尾道 東入口

《問い合わせ先》 尾道市地域包括支援センター ☎0848(56)1212
尾道市西部地域包括支援センター ☎0848(21)1262

※会場にお越しの際は、マスク着用のご協力をお願いします。また、発熱や咳などの風邪症状、体調がすぐれない場合は来場をご遠慮ください。

社協 介護事業所 職員募集

一緒に働きませんか!!

☆訪問介護員(正規職員・嘱託職員・登録ヘルパー)

尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所 勤務地:尾道市門田町22-5 担当:實井 ☎0848(21)1262

☆訪問介護員(登録ヘルパー)

尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所 勤務地:尾道市瀬戸田町林1288-7 担当:柏原 ☎0845(26)0252



- 職員(ヘルパー)の声**
- 「ありがとう」、「来るのを楽しみにしているよ」と言ってくださると嬉しいです。
 - 人生の先輩なので教わることも多いです。
 - ひとりひとりに寄り添った支援ができます。



☆看護職員(パート職員)

尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター 勤務地:尾道市門田町22-5
《詳しくは、担当までご連絡ください》 担当:實井 ☎0848(21)1262



「介助ボランティア養成講座」

あなたも、相手の気持ちに寄り添いながら「できないところを手助けする」介助ボランティアになって生き生きと活動しませんか。

| 月 日 | 内 容 |
|-------------------------|--|
| 1月21日(日) 13:30~15:30 | 「高齢者の現状」 尾道市社会福祉協議会 職員 「知的障害の理解」 社会福祉法人 若葉 生活介護事業所 にじ 施設長 亀田 和久さん |
| 1月28日(日) 13:30~15:00 | ①「介助を実際に体験しよう」 ～車いすの扱い方、白杖体験など ②「どんぐりの会について」 介助ボランティアどんぐりの会 |

場 所 総合福祉センター
対 象 障害者の支援に関心がある方で、養成講座終了後「介助ボランティア」として活動できる方
受講料 無料
定 員 30名(定員になり次第締め切ります)
申込方法 電話・社協窓口・申込フォーム
申込・問い合わせ先 障害者福祉センター ☎0848(22)8385 申込フォーム



申込フォーム

「保育ボランティア養成講座」

保育ボランティアは、子育て支援行事や講演会などで、小さな子どもさんをお預かりして、子育て中の方の社会参加をサポートしています。子どもの好きな方、子育てに関心のある方、子育て経験がある方、保育ボランティアとして活躍してみませんか？



日 時 1月19日(金) 10:00~12:00
場 所 総合福祉センター2階 会議室
内 容 ・現在の子育ての状況
・小さな子どもさんに関わる方へのアドバイス
講 師 尾道市健康推進課 尾崎 博美さん
助産師 吉廣 朱美さん

申込方法 電話・社協窓口・申込フォーム
申込・問い合わせ先 社協地域福祉課 ☎ 0848(22)8385
FAX 0848(20)0120



申込フォーム

総合福祉センター利用について

令和6年度『無料登録団体申請』の継続・新規を受け付けます。

申請書は福祉センター窓口で配布しています。申請書に記入のうえ、団体の会則・会員名簿を添付し、**2月2日(金)**までに提出をお願いします。

※3月1日(金)会場申請【4月分】には新年度の登録が必要です。

尾道いきいき大学作品展示

尾道いきいき大学は市内在住の60歳以上の方を対象に、年20回の実技講座と、年5回の教養講座を開催しています。実技講座の学習の成果を、下記の日程で展示しますので、皆様ぜひご来場ください。

場 所：総合福祉センター 1階ロビー
内 容：実技講座の作品展示
≪作品展示期間≫

絵 画：1/15(月)～1/21(日)
自 由 花：1/22(月)～1/28(日)
英 会 話：1/29(月)～2/4(日)
俳 句：2/5(月)～2/11(日)
書道かな：2/19(月)～2/25(日)
パソコン：2/26(月)～3/3(日)
書道漢字：3/4(月)～3/10(日)



令和5年度くらしサポート&子どもの居場所づくりシンポジウムを開催します!

『居場所』ってなんだろう？なんで大切なの？

「居場所支援でつながる地域づくりシンポジウム」

日 時 1月30日(火) 9:30~11:10
場 所 総合福祉センター4階 集団指導室
講 師 田中 聡子 さん
(県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科 教授)
対 象 居場所支援に取り組みされている方、興味・関心がある方
参加費 無料
定 員 70名
申込方法 電話、FAX、メール、申込フォーム
申込期限 1月19日(金)

※講演終了後(11:20~12:30) ワークショップ「これからの居場所づくりを考えよう」と題し、尾道市子どもの居場所づくりネットワーク合同研修会を行います。ご興味のある方は、お問い合わせください。

申込・問い合わせ先 サポートセンター
☎0848(21)0322 FAX 0848(22)9111
メール:kurashi@onomichi-shakyo.jp



申込フォーム

〈総合福祉センターの貸館について〉

令和5年11月末で、総合福祉センターでの新型コロナワクチン集団接種が終了しました。つきましては令和6年1月使用分より4階大会議室・集団指導室の一般貸出を再開いたします。ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

